

プラクティスドイツ語Ⅳ

科目ナンバリング GER-116
必修 1単位

大浜 陽子

1. 授業の概要(ねらい)

テーマごとに基本的な語彙や表現を身につけ、文法知識の取得を目指します。ドイツ語の入門と基礎固めをしながら「話す」、「聞く」、「読む」、「書く」のそれぞれの能力をバランス良く獲得することを目標とします。

2. 授業の到達目標

様々な場面(挨拶、喫茶店、都市の紹介、予約をとる、道案内など)やテーマ(職業、休暇、ドイツ語の表現)をマスターできるようにします。

3. 成績評価の方法および基準

1)平常点、2)小テスト、3)学期末試験を総合的に数値化して行う。3回以上理由無しでの欠席があった場合や課題の未提出が多い場合、評価の対象外となります。30分以上の遅刻は欠席とみなします。遅刻3回で欠席1回とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

Schritte international NEU 2: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch+Arbeitsbuch+CD zum Arbeitsbuch (ISBN 978-3-19-601082-4) Hueber Verlag

Schritte international NEU 3: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch+Arbeitsbuch+CD zum Arbeitsbuch (ISBN 978-3-19-301084-1) Hueber Verlag

5. 準備学修の内容

授業当日や次の日に復習することで、学習内容を記憶できます。単語、基本文法やフレーズの復習を毎日行ってください。出来るだけ同級生とドイツ語を使って会話することも役立ちます。課題を欠かさず提出することは、合格の前提条件です。

6. その他履修上の注意事項

- ・この授業は「プラクティスI/II」と「会話III/IV」とつながっているため、履修登録の際にご注意下さい。
- ・この授業はドイツ語コースの学生のみ受講できます。その他の学科の学生は「国際コミュニケーション」を履修してください。
- ・3回以上理由無しでの欠席があった場合や課題の未提出が多い場合、評価の対象外となります。
- ・授業の内容や進捗度は状況に応じて変更される場合があります。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーション
到着:日常での経験について話す |
| 【第2回】 | 我が家:物の配置を指示する |
| 【第3回】 | 食事:台所用具など、物の名前を覚えて使用する |
| 【第4回】 | 仕事の会話:アドバイスをする |
| 【第5回】 | スポーツ:興味のあることを説明する |
| 【第6回】 | 職業訓練:意見を言う |
| 【第7回】 | プレゼント:人に何かを勧める |
| 【第8回】 | 週末:「それにもかかわらず」で始まる逆節文をマスターする |
| 【第9回】 | 私の物:形容詞を名詞の前に置いて修飾する |
| 【第10回】 | 情報伝達:受動態 |
| 【第11回】 | 外出:道案内をする |
| 【第12回】 | 旅行:ホテルの情報を理解する |
| 【第13回】 | お金:間接疑問文をマスターする |
| 【第14回】 | まとめ/試験対策
(オンラインによる授業・12月31日から1月10日までに課題を提出する) |
| 【第15回】 | 期末試験/解答解説 |